

おそうじ名人になろう

～そうじのしかたの順番を考えよう～

単元名：自分のことは自分でしよう

単元の目標

💡 身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を育成する。

本時で育む情報活用能力

【プログラミング的思考】

〈分解〉 そうじをする時の動きはいくつかの小さな動きに分けられることに気づく。

〈組み合わせ〉 そうじをするときは、順序に気をつけるとうまくいくことに気づく。

準備物

・ カード（付箋）

授業の流れ

	児童の学習活動	教員の指導・留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> 自分がそうじ当番の時、うまくいった点、うまくいかなかった点を出し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 普段のそうじのしかたを振り返らせる。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">教室をはやく隅々まできれいにするおそうじのしかたを考えよう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習のめあてを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 学習のめあてを確認させる。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教室をそうじするときどのような行動があるのか考えて1つのカードに1つの行動を書きだす。 ・ 作業の順番を考えてカード並べる。 ・ 友だちと考えを出し合い、より効率的な方法がないか考え、付け加えたり、並び替えしたりする。 ・ グループの考えをもとにそうじの改善点について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「教室をそうじするときどんなことをしたらよいか、やることをカードに書きだしましょう」 ◎ 行動を作業の順番に並べさせる。 ● 「より早く隅々まできれいにするためにどんな順序でしたらよいかをグループで考えましょう」「ほかにやったほうがいいことがあったら付け加えましょう。」 ◎ グループの考えを発表させる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話し合った作業の順番通りにそうじをする。 ・ ノート等に学習の振り返りを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 話し合った作業の順番をもとに実際にそうじをさせる。 ● 「今日の学習で分かったことや思ったことを書きましょう」 ◎ 単元目標である、「そうじのしかた」と情報活用能力の両方の観点で振り返らせる。
まとめ		